

2017年8月11日

SolarWorld Industries が新しくスタートします

注：ヨーロッパ・ソーラー・イノベーション社としての独自和訳になります。

ヨーロッパ最大のソーラー生産設備が、ドイツ製の高性能ソーラー製品の生産を続けます。SolarWorld Industries GmbH は、SolarWorld AG のドイツ国内の生産設備と、ヨーロッパ、アジア及びアフリカにおける販売子会社を引き受け、来週には太陽電池（セル）とモジュールの生産を再開します。本日、債務者及びボンのドイツ連邦カルテル庁は、購入に対して承認を与えました。

アルンシュタット、フライベルグ及びボンの3か所の事業所全てで、500名以上の従業員が新会社で業務をスタートします。事業を移転された会社は更に1200名の従業員の雇用実現を計画しています。

SolarWorld Industries GmbH の株主は、SolarWorld 設立者である Frank Asbeck 氏及び非営利団体の Qatar Foundation（カタール財団）の子会社である Qatar Solar Technologies です。新生 SolarWorld Industries GmbH は、モジュールの両面から発電する能力を備えたガラス・ガラス・モジュール（両面ガラスモジュール）のような単結晶の PERC セル（太陽電池）を基にした高性能製品の生産にだけ注力する予定です。顧客にとって SolarWorld 品質は、ソーラーモジュールの顕著な耐久性と最大の発電効率により、結果としてキロワット当たり発電量換算で低コストでの生産を意味します。

名誉工学博士（Dr.-Ing. E. H.）の Frank Asbeck 氏は以下の様に述べました。

「困難な交渉の結果、SolarWorld 製品の生産の将来を切り開く事に成功出来て嬉しい。この再スタートにより、私達はソーラー製品がドイツ国内において最高水準で今後も開発され生産されることを確信します。SolarWorld は、ヨーロッパのソーラー産業の結晶拠点として残ります。更に、当社は産業界のパートナーへソーラー技術の共同促進のために私達の研究開発部門の門戸を開放したいと思います。」

計画は700MWの生産能力から始まる予定で、以前の1,000MW以上の生産能力へ再起出来ます。最初に515人の従業員を雇用します。その内の12パーセントは研究開発部門で雇用され、5パーセント以上は研修生です。

「過去数週間、当社は事業所及び SolarWorld ブランドを維持する為に、ソーラー産業における研究者、サプライヤー、ヨーロッパの競合他社、更に特に当社顧客から多くの支援を受けました。従って、本日25メガワットの新会社の新規契約にサインする予定です。」と Asbeck 氏は述べました。

※詳細はシンガポール支社である *SolarWorld Asia Pacific Pte Ltd.* までお問合せ下さい。

SolarWorld Asia Pacific Pte Ltd.

107 Amoy Street

#03-01 & #04-01

Singapore 069927

service-singapore@solarworld.com